

「消防機関におけるNBC等大規模テロ災害時における対応能力の高度化に関する検討会」の開催

参事官

1 背景・目的

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会等に向けて、NBC等大規模テロ災害時における消防機関の対応能力をより一層充実、向上させることが求められています。このため各消防本部の態勢等について現状分析を行った上で、これまでの訓練等において培った経験、教訓や近年のテロ災害の状況等を踏まえ、消防活動上の留意事項、活動要領及び除染要領等をまとめた現行のNBC災害に関する活動マニュアル（※）の記載内容を充実するとともに、新たに爆弾テロを含む大規模テロ災害発生時において、時系列的に各部隊に求められる活動や戦術を整理し、実践的なものとするを目的として「消防機関におけるNBC等大規模テロ災害時における対応能力の高度化に関する検討会」を発足し、8月1日に第1回検討会を開催しました。

※ 平成25年度消防・救助技術の高度化等検討会報告書「化学災害又は生物災害時における消防機関が行う活動マニュアル」等

2 検討項目

検討会では、主に次の項目について検討を行います。

- ① NBC等災害対応部隊の効果的な救助・検知・同定・除染要領
- ② 大規模テロ災害時における各部隊の活動・戦術（時系列的整理）
- ③ 大規模テロ災害時における最先着隊等の初動対応要領
- ④ NBC等災害対応に必要な資機材の整備等

3 第1回検討会の内容

第1回検討会では、検討会の趣旨やスケジュールについて事務局から説明が行われた後、実態調査の結果や過去の国民保護訓練の実施状況等を踏まえ、今後の検討方針や問題点の洗い出し等について検討が行われました。

4 検討会のスケジュール

- ・第1回 平成28年8月1日
- ・第2回 平成28年10月上旬（予定）
- ・第3回 平成28年12月上旬（予定）
- ・第4回 平成29年2月中旬（予定）

本検討会の検討結果は、平成28年度中に「消防機関におけるNBC等大規模テロ災害時における対応能力の高度化に関する検討会報告書」として取りまとめる予定です。

消防機関におけるNBC等大規模テロ災害時における対応能力の高度化に関する検討会構成員（敬称略・五十音順）

【座長】	小林 恭一	東京理科大学総合研究院教授
【委員】	青木 忠	四日市市消防本部消防救急課長
	伊藤 賢司	横浜市消防局警防部警防課長
	奥村 徹	警視庁警察学校理事官参事
	河本 志朗	日本大学危機管理学部教授
	小島 敏之	さいたま市消防局警防部参事
	西條 政幸	国立感染症研究所ウイルス第1部部长
	酒寄 恵郁	川崎市消防局警防部警防担当部長警防課長事務取扱
	鈴木 雄	成田市消防本部警防課長
	瀬戸 康雄	警察庁科学警察研究所法科学第三部部长
	富永 隆志	放射線医学総合研究所緊急被ばく医療センター医長
	中村 篤	北九州市消防局警防課長
	村康 司	弘前地区消防事務組合消防本部警防課長
	平本 隆司	東京消防庁警防部特殊災害課長
	布施 明	日本医科大学大学院医学研究科救急医学准教授
	山口 芳裕	杏林大学医学部救急医学教室主任教授
	吉岡 敏治	杏林大学医学部高度救命救急センター長
		日本中毒情報センター理事長
		森ノ宮医療大学副学長
	吉田 堅一郎	全国消防長会事業企画課長
	渡邊 政義	千葉市消防局警防部警防課長



問い合わせ先

消防庁国民保護・防災部参事官付 新村補佐、石川係長、平田事務官
TEL: 03-5253-7507